

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日
北アルプス 地域振興局

提出区分		実績		
整理番号		22	課題区分	
実施機関		大町保健福祉事務所		
事業名		シニアの居場所づくり支援事業		
担当課		所属	福祉課	
		電話	0261-23-6507	
		E-mail	omachiho-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	歩いて訪れることができる身近な地域において、高齢者をはじめとした多世代の人々が、雑談や趣味を楽しみ、「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 特に居場所の担い手としてシニアの社会参加を促す。		
	現状と課題	健康長寿で暮らしていくには「人とのつながり」を維持することが効果的とされている。 シニアが身近な地域で「人とのつながり」を実感できる場所づくりに向けた取組が、大北各地で行われているが、まだまだ少ない状況にあり、居場所づくりを進めようとする担い手の発掘や、実際に取組を進めるにあたってのきっかけづくりが課題とされている。		
	内容 (変更後の内容)	1 シニアの居場所運営団体によるフリートーク懇談会 居場所の運営団体と関係機関(管内市町村の社協・包括)による懇談会を開催、運営上の課題を探り、今後の支援の方向性を検討。 2 まちの居場所担い手養成講座 シニア大生や居場所づくりを志す者などを対象に、居場所づくりに向けた取組みを後押しする研修会を開催。 第1回 居場所について学ぼう 座学と実際のまち歩きを行う、居場所について「知る・考える」講座 第2回 実際の居場所を見てみよう 内外の居場所を実際に視察、先行者との交流トークなどによる「見る・語る」講座 3 大北地域シニア活動応援団体登録制度との連携 登録制度に居場所づくりを始めた方や、居場所を提供した団体・企業を登録してもらう。		
	事業期間	H30.9月 ~ H31.3.31		
成果目標 (成果指標)	担い手養成講座の参加者数 第1回 40名 第2回 15名			
事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考
	シニアの居場所づくり支援事業	まち歩きや現地視察及びワークショップを実施する担い手養成講座の開催	120,632	
	合 計		120,632	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果	評価
	1 居場所運営団体による懇談会 H30.9.13開催 (合庁講堂) 参加者:居場所運営4団体5名、市町村地域包括支援センター及び市町村社協9名 2 居場所担い手養成講座 「まちの縁側講座inおおまち」 H31.1.25開催 参加者:29名(大町市民、シニア大生等) 大町市(地域包括支援センター)、大町市社協の共催 大町市中心街を4コースに分かれてまち歩き、発見の成果をワークショップで共有 「シニアの居場所訪問ツアー」 H31.3.26開催 参加者:24名(シニア大生ほか) 安曇野市の2施設を見学		・居場所運営に係る課題が明確化された。 ・「まちの縁側講座」は定員40名に対し、29名の参加が、「シニアの居場所訪問ツアー」は、定員15名に対し、24名の参加があり、居場所づくりのきっかけづくりとなった。 ・地域包括支援センター、市町村社協と課題が共有できた。 ・参加者からは居場所づくりを志す発言があるなど、居場所づくりに関する気運の高まりが見られた。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	圏域に広がるよう、大町市以外の町村での縁側講座の開催			